

世界自然遺産に関するアンケート

小学5・6年生用



小笠原にしかないカタツムリや木や草花、そして鳥や虫たち。それらの生き物たちが作り出す自然が世界的に大切なものである認められ、世界自然遺産に登録されてから6月29日でちょうど10年。

その10年の歩みと小笠原の自然に関わる23組31名の人々のお話をパンフレットにまとめました。読んでみたら、あなたが知っている人が話しているかもしれませんよ。むずかしい漢字がある時は、近くの大人に聞いてみましょう。

配ったパンフレットで紹介したように、小笠原には色々な自然や生き物（Oganimals：オガニマルズ）がいます。あなたが**いちばん好きな Oganimals** はなんですか。

例を参考に、 **内**に書いてください。陸海空、どんな生き物でもいいです。

例) オガサワラカワラヒワ、オガサワラオカモノアラガイ、オガサワラオオコウモリ、
乾性低木林、ヒメツバキ、ザトウクジラ、オガサワラハンミョウ など

問1
Oganimals

回答が多い Oganimals の上位10種類の写真を
選び、その写真カードとアカギを使った写真立てを
セットにして、みなさんのご家庭に配る予定です。



あなたは、世界自然遺産である小笠原が、
将来 どのような姿になってほしいと
思いますか。

例を参考に、 **内**に書いてください。

例) 家の近くでアカガシラカラスバトがふつうにいる
山の中を歩いていると、固有のマイマイが見られる
内地からの修学旅行生と小笠原の子どもが、環境教育を通して交流している
世界各国から観光客が来て、美しい自然を楽しんでいる

問2
将来の小笠原

ご協力、ありがとうございました！